

東邦大学医学メディアセンターFacebook ページの 運用と評価

村上千晶, 大谷 裕
東邦大学医学メディアセンター

I. はじめに

近年, SNS の普及はめざましく, 2015 年末のデータでは, 国内のインターネットユーザー推定 9,943 万人のうち, SNS ツールの利用者は 65.3%にあたる。これをうけ, 大学図書館における SNS ツールを用いた広報活動も一般的なものとなりつつある。東邦大学医学メディアセンターでも, 2016 年 5 月 5 日より, SNS ツールの一つである Facebook ページの運用を開始した。2017 年 6 月現在, 83 名のフォロワーを獲得している。

本発表では, 東邦大学医学メディアセンターFacebook ページの取り組みを紹介するとともに, 投稿内容の分析から, 広報手段としての Facebook ページ活用について考察する。

II. 対象と方法

(1) 対象

2016 年 5 月 1 日から 2017 年 5 月 31 日の期間で, 東邦大学医学メディアセンター Facebook ページに投稿された全 179 本の記事を分析対象とした。なお記事の抽出には, Facebook ページのインサイト機能を用いた。抽出日は 2017 年 7 月 3 日である。

(2) 方法

投稿内容を 12 の項目に分類し, post_impressions_unique:lifetime (ページ投稿が配信された合計人数(ユニークユーザー)) を算出した。

III. 結果

項目	記事数	ページ投稿が 配信された合計人数 (ユニーク)	平均
1 資料紹介(新着)	84	6,683	79.6
2 お知らせ(開館日・サービス時間変更等)	18	2,433	135.2
3 イベント案内	14	2,804	200.3
4 プロフィール・カバー写真変更	14	1,434	102.4
5 館内紹介	12	2,793	232.8
6 DB・文献管理ツール紹介	11	1,185	107.7
7 資料紹介(所蔵)	11	2,131	193.7
8 サービス紹介(既存)	6	1,597	266.2
9 診療ガイドライン情報	5	306	61.2
10 サービス紹介(新)	2	222	111.0
11 からだのとしよしつ	1	471	471.0
12 その他	1	81	81.0
総計	179	22,140	123.7